



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月4日

上場会社名 オリコン株式会社
 コード番号 4800 URL <https://www.oricon.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池 恒

問合せ先責任者 (役職名) 企業広報部長 (氏名) 西 昭一郎

TEL 03-3405-5252

四半期報告書提出予定日 平成31年2月5日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 31年3月期第3四半期 | 2,840 | 3.0 | 592 | 49.5 | 577 | 51.5 | 374 | 74.6 |
| 30年3月期第3四半期 | 2,756 | 0.9 | 395 | 0.3 | 381 | 1.2 | 214 | 0.4 |

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 374百万円 (74.6%) 30年3月期第3四半期 214百万円 (0.7%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 31年3月期第3四半期 | 26.93 | 26.87 |
| 30年3月期第3四半期 | 15.31 | 15.28 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 31年3月期第3四半期 | 3,090 | 2,373 | 76.8 | 170.71 |
| 30年3月期 | 3,029 | 2,138 | 70.6 | 153.78 |

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 2,373百万円 30年3月期 2,138百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期 | | 0.00 | | 10.00 | 10.00 |
| 31年3月期 | | 0.00 | | | |
| 31年3月期(予想) | | | | 10.00 | 10.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-----|------|------|------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 3,840 | 2.7 | 800 | 27.0 | 770 | 26.4 | 500 | 29.2 | 35.96 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料8ページ「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 31年3月期3Q | 15,123,200 株 | 30年3月期 | 15,123,200 株 |
| 期末自己株式数 | 31年3月期3Q | 1,220,303 株 | 30年3月期 | 1,220,300 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 31年3月期3Q | 13,902,899 株 | 30年3月期3Q | 14,006,400 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (会計方針の変更) | 8 |
| (追加情報) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| (重要な後発事象) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成30年4月1日～平成30年12月31日)におけるわが国経済は、引き続き緩やかに回復して推移する一方、米中摩擦の激化をはじめ先行き不透明感が高まる世界経済の影響が懸念される状況となっております。

国内の情報通信分野においては、株式会社サイバーエージェントの調査によると、インターネット広告における平成30年の動画広告市場を前年比34%増と推計し、今後も高い水準での成長が見込まれるとの予測が出ております。一方、株式会社MM総研の発表では、平成30年度上期(4月～9月)の携帯電話端末総出荷台数は前年同期比5.0%減、内訳ではスマートフォンの1.2%増に対してフィーチャーフォンが37.9%減の落ち込みとなっております。

このような状況の下、当第3四半期連結累計期間において当社グループの売上は、コミュニケーション事業と雑誌事業、データサービス事業が前年同期を上回って推移しました。一方、モバイル事業は前年同期に比べ減収となり、この結果、売上高は前年同期比83,787千円増(3.0%増)の2,840,253千円となりました。

費用面では、売上原価が66,794千円減(5.2%減)、販売費及び一般管理費が45,597千円減(4.2%減)と、いずれも前年同期に比べて減少しました。

以上の結果、営業利益は前年同期比196,179千円増(49.5%増)の592,135千円、経常利益は前年同期比196,387千円増(51.5%増)の577,611千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比159,939千円増(74.6%増)の374,393千円となりました。

なお、当第3四半期会計期間(10～12月)における前年同期との比較では、売上高が4.5%増、営業利益が58.5%増となっております。

当第3四半期連結累計期間の報告セグメントごとの状況は、以下の通りであります。

① コミュニケーション事業

コミュニケーション事業においては、WEBサイトの広告販売、ニュースコンテンツの提供等を行っております。これまで主要事業を「顧客満足度(CS)調査事業」と「バナー型広告・タイアップ型広告」としておりましたが、現状の事業活動を鑑みて「バナー型広告・タイアップ型広告」関連事業について「ニュース配信・PV事業」へ改称いたします。

顧客満足度(CS)調査事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期と比べて18.3%増加しました。商標利用契約が前年同期比で31.7%の増収となる高い水準で進捗し、また調査データ販売についても回復傾向で推移しました。

ニュース配信・PV事業は、国内100サイト超の外部メディアに提供を行っているニュースコンテンツ配信ビジネスと、自社メディアにおけるインターネット広告ビジネスで構成しており、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期と比べて9.9%増加しました。

以上の結果、コミュニケーション事業全体の当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比191,826千円増(13.8%増)の1,583,852千円、セグメント利益は前年同期比232,890千円増(41.1%増)の800,011千円となりました。

②モバイル事業

モバイル事業については、フィーチャーフォン向け事業の売上が前年同期比で26.2%減と引き続き市場全体の縮小による影響を受けました。スマートフォン向け事業については、音楽配信サイト「オリコンミュージックストア」においてアーティストと連携する独自企画を継続的に展開し、ユーザーへの訴求を高める取り組みに注力しました。この結果、モバイル事業全体の当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比121,007千円減(17.2%減)の580,535千円、セグメント利益は前年同期比64,708千円減(17.5%減)の304,997千円となりました。

③雑誌事業

雑誌事業については、エンタテインメント業界向けビジネスマガジン「コンフィデンス」を発行しています。当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比7,245千円増(3.8%増)の195,551千円となりました。セグメント利益については、前年同期においてイベント開催による一時的な減益要因があったことから16,231千円増(50.1%増)の48,659千円となりました。

④データサービス事業

データサービス事業については、音楽データベース提供サービス(放送局向け及びEコマースサイト向け)と、音楽ソフト・映像ソフト・書籍のマーケティングデータを提供するオンラインサービス「ORICON BiZ online」で構成されています。当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比15,815千円増(3.4%増)の480,314千円となりました。セグメント利益については、12月19日から新たに発表を開始した「ストリーミングランキング」およびCD売上枚数・デジタルダウンロード数・ストリーミング再生数を集計する「合算ランキング」の拡充にともなう先行投資などにより、前年同期比15,215千円減(8.8%減)の158,612千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は3,090,606千円となり、前連結会計年度末と比べ61,286千円増加しました。これは主に現金及び預金の増加によるものであります。

負債合計は716,818千円となり、前連結会計年度末と比べ174,020千円減少しましたが、これは主に有利子負債の減少によるものであります。純資産合計は2,373,787千円となり、前連結会計年度末と比べ235,307千円増加しました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益374,393千円を計上し、配当金139,029千円の支払があったことによるものであります。

これにより自己資本比率については76.8%となり、前連結会計年度末と比べて6.2ポイントの上昇、前第3四半期連結会計期間末と比べて8.0ポイントの上昇となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成30年5月9日に公表しました予想値を修正いたしました。詳細は、本日(平成31年2月4日)公表しました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成30年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,409,875 | 1,554,746 |
| 受取手形及び売掛金 | 546,484 | 530,936 |
| 商品及び製品 | 5,954 | 4,909 |
| 仕掛品 | 5,460 | 3,965 |
| その他 | 209,604 | 197,683 |
| 貸倒引当金 | △1,907 | △2,039 |
| 流動資産合計 | 2,175,472 | 2,290,202 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 23,183 | 25,556 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 90,679 | 99,351 |
| 土地 | 1,973 | 1,973 |
| 建設仮勘定 | — | 1,193 |
| 有形固定資産合計 | 115,837 | 128,074 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 175,004 | 147,685 |
| その他 | 3,209 | 3,209 |
| 無形固定資産合計 | 178,213 | 150,894 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 48,356 | 41,566 |
| その他 | 518,296 | 486,951 |
| 投資損失引当金 | △4,900 | △4,900 |
| 貸倒引当金 | △3,694 | △3,433 |
| 投資その他の資産合計 | 558,058 | 520,185 |
| 固定資産合計 | 852,109 | 799,154 |
| 繰延資産 | 1,737 | 1,249 |
| 資産合計 | 3,029,319 | 3,090,606 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 21,253 | 24,118 |
| 短期借入金 | 100,000 | 130,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 165,000 | 65,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 40,000 | 40,000 |
| 未払法人税等 | 101,421 | 80,152 |
| その他 | 338,165 | 327,546 |
| 流動負債合計 | 765,839 | 666,818 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 80,000 | 40,000 |
| 長期借入金 | 45,000 | 10,000 |
| 固定負債合計 | 125,000 | 50,000 |
| 負債合計 | 890,839 | 716,818 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成30年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日) |
|---------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,092,450 | 1,092,450 |
| 利益剰余金 | 1,395,665 | 1,631,029 |
| 自己株式 | △350,066 | △350,068 |
| 株主資本合計 | 2,138,049 | 2,373,411 |
| 新株予約権 | 431 | 376 |
| 純資産合計 | 2,138,480 | 2,373,787 |
| 負債純資産合計 | 3,029,319 | 3,090,606 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 2,756,466 | 2,840,253 |
| 売上原価 | 1,284,115 | 1,217,321 |
| 売上総利益 | 1,472,350 | 1,622,932 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,076,393 | 1,030,796 |
| 営業利益 | 395,956 | 592,135 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 132 | 117 |
| 受取配当金 | 339 | 207 |
| 未払配当金除斥益 | 722 | 664 |
| 投資事業組合運用益 | 5,661 | — |
| 保険配当金 | 799 | 794 |
| 助成金収入 | — | 570 |
| その他 | 341 | 442 |
| 営業外収益合計 | 7,996 | 2,797 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5,029 | 2,655 |
| 株式関連費 | 14,445 | 12,709 |
| 支払手数料 | 2,138 | 1,410 |
| その他 | 1,115 | 545 |
| 営業外費用合計 | 22,729 | 17,321 |
| 経常利益 | 381,224 | 577,611 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 3,321 | — |
| 新株予約権戻入益 | 18 | 55 |
| 特別利益合計 | 3,339 | 55 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 43 | 150 |
| 投資有価証券評価損 | 13,230 | 6,769 |
| 減損損失 | 18,878 | — |
| 新株予約権失効損 | 12,206 | — |
| 特別損失合計 | 44,358 | 6,920 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 340,204 | 570,746 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 101,348 | 156,883 |
| 法人税等調整額 | 24,401 | 39,469 |
| 法人税等合計 | 125,750 | 196,353 |
| 四半期純利益 | 214,453 | 374,393 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 214,453 | 374,393 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 214,453 | 374,393 |
| 四半期包括利益 | 214,453 | 374,393 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 214,453 | 374,393 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する取扱い等の適用) 「従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する取扱い」(実務対応報告第36号 平成30年1月12日。以下「実務対応報告第36号」という。)等を平成30年4月1日以後適用し、従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引については、「ストック・オプション等に関する会計基準」(企業会計基準第8号 平成17年12月27日)等に準拠した会計処理を行うことといたしました。ただし、実務対応報告第36号の適用については、実務対応報告第36号第10項(3)に定める経過的な取扱いに従っており、実務対応報告第36号の適用日より前に従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与した取引については、従来採用していた会計処理を継続しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|-----------|---------|---------|---------|-----------|------------|-----------|
| | コミュニケーション | モバイル | 雑誌 | データサービス | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,392,025 | 701,542 | 188,305 | 464,498 | 2,746,372 | 10,093 | 2,756,466 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 63,000 | — | — | — | 63,000 | — | 63,000 |
| 計 | 1,455,025 | 701,542 | 188,305 | 464,498 | 2,809,372 | 10,093 | 2,819,466 |
| セグメント利益 | 567,120 | 369,706 | 32,428 | 173,827 | 1,143,083 | 5,428 | 1,148,511 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソーシャルゲーム事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-----------|
| 報告セグメント計 | 1,143,083 |
| 「その他」の区分の利益 | 5,428 |
| セグメント間取引消去 | 1,280 |
| のれんの償却額 | △9,620 |
| 全社費用(注) | △744,215 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 395,956 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項
(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」セグメントに属する研究開発事業につきまして、当初計画より事業化が長期化したため、特許権等について18,878千円の減損損失を計上しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 | 合計 |
|-------------------|-----------|---------|---------|---------|-----------|-----|-----------|
| | コミュニケーション | モバイル | 雑誌 | データサービス | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,583,852 | 580,535 | 195,551 | 480,314 | 2,840,253 | — | 2,840,253 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 63,000 | — | — | — | 63,000 | — | 63,000 |
| 計 | 1,646,852 | 580,535 | 195,551 | 480,314 | 2,903,253 | — | 2,903,253 |
| セグメント利益 | 800,011 | 304,997 | 48,659 | 158,612 | 1,312,280 | — | 1,312,280 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-----------|
| 報告セグメント計 | 1,312,280 |
| セグメント間取引消去 | 145 |
| 全社費用(注) | △720,289 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 592,135 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。